

大阪大学大学院工学研究科  
外国人留学生特別選抜  
博士前期課程学生募集要項  
平成30年（2018年）4月入学

本特別選抜は、在留資格「留学」を有する外国人留学生の試験です。在留資格「留学」を有しない者は出願できません。ただし、入学時まで在留資格を「留学」に変更できる者は出願できます。

（※在留資格が「留学」以外、又は入学時まで在留資格を「留学」に変更しない者が出願を希望する場合は、本研究科教務課： iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp に問い合わせてください。）

## 1. 募集人員

専攻・コース名		募集人員
生命先端工学専攻	物質生命工学コース	若干名
	生物工学コース	
応用化学専攻	分子創成化学コース	
	物質機能化学コース	
精密科学・応用物理学専攻	精密科学コース	
	応用物理学コース	
知能・機能創成工学専攻		
機械工学専攻		
マテリアル生産科学専攻	マテリアル科学コース	
	生産科学コース	
電気電子情報工学専攻	電気工学コース	
	情報通信工学コース	
	電子工学コース	
環境・エネルギー工学専攻	環境工学コース	
	エネルギー量子工学コース	
地球総合工学専攻	船舶海洋工学コース	
	社会基盤工学コース	
	建築工学コース	
ビジネスエンジニアリング専攻		

## 2. 出願専攻・コースについて

出願は1専攻（コース別に行う専攻は1コース）に限ります。

なお、知能・機能創成工学専攻、機械工学専攻、ビジネスエンジニアリング専攻は、専攻単位で募集を行うので、出願書類の志望専攻・コース名欄に専攻名のみを記入してください。

### コース単位で選抜を行う専攻

- ・生命先端工学専攻
- ・応用化学専攻
- ・精密科学・応用物理学専攻
- ・マテリアル生産科学専攻
- ・電気電子情報工学専攻
- ・環境・エネルギー工学専攻
- ・地球総合工学専攻

### 専攻単位で選抜を行う専攻

- ・知能・機能創成工学専攻
- ・機械工学専攻
- ・ビジネスエンジニアリング専攻

### 3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、修学に必要な日本語能力を有する者

- (1) 我が国の大学を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに22歳に達するもの

※（5）、（7）、（8）にかかる詳細は、次の URL から確認できます。

<留学生入試情報>[http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f\\_admissions.html](http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html)

### 4. 出願資格審査

出願資格のうち、（9）に該当する者は、事前に個別の出願資格審査を受ける必要があります。その合格者のみが出願できます。該当する者は、夏季入試については平成29年6月16日（金）、冬季入試については平成29年9月22日（金）までに本研究科教務課入試係に申し出てください。入試係から出願資格審査に必要な書類についてお知らせします。また、出願資格審査の結果は、審査後速やかに本人宛てにお知らせします。

### 5. 出願手続

出願資格のうち、（1）～（8）のいずれかに該当する者、又は出願資格審査に合格した者は、あらかじめ各専攻（指導教員及び専攻長又はコース長）の受験許可を得たうえで、出願受付期間内に次の要領で出願手続を行ってください。

**※郵送による出願は受け付けませんので、必ず入試係の窓口を持参してください。**

持参が難しい場合は、代理人の方に提出を依頼してください。

(1) 出願受付期間

本特別選抜は、「夏季」と「冬季」の年2回実施します。

ただし、一部の専攻・コースでは、冬季入試を実施しない場合があります。

① 夏季入試：平成29年 7月10日（月）～ 7月21日（金）

（ただし、7月17日（月・祝）を除く）

② 冬季入試：平成29年10月30日（月）～11月 2日（木）

(2) 受付場所、受付時間（夏季・冬季入試共通）

受付場所：工学研究科教務課入試係（U1M棟1階）

受付時間：午前（9:30～11:30）、午後（12:30～15:00）

## 6. 出願書類

書類	内容
(1)大学院入学願書	<ul style="list-style-type: none"><li>・所定様式の P.1 は、指導教員及び専攻長又はコース長に押印依頼を行ってください。</li><li>・上半身脱帽正面向きで3か月以内に単身撮影した写真を、所定欄に貼付してください。</li><li>・和文/英文版のいずれかの所定様式を使用してください。</li></ul>
(2)受験票・写真票	<ul style="list-style-type: none"><li>・所定様式に専攻・コース名、氏名を記入してください。</li><li>・上半身脱帽正面向きで3か月以内に単身撮影した写真を、所定欄に貼付してください。</li></ul> <p>※受験票は、出願手続後、2週間以内を目安に本人宛てに郵送します。 なお、本学工学部に在籍中の者及び日本国外に居住している者へは、当該専攻・コースから配付します。</p>
(3)日本語能力に関する証明書	次の書類のうち、いずれか1つを提出してください。 ①受入れ予定の指導教員が証明したもの（様式任意・要押印） ②日本留学試験結果通知（受験年度の指定はありません） ③日本語能力試験等の結果通知書（受験年度の指定はありません） ④日本語学校等の成績証明書 ⑤本学国際教育交流センターが発行する証明書
(4)最終出身学校の成績証明書	最終出身学校が証明したもの（日本語又は英語で記載されている <b>原本</b> ） <ul style="list-style-type: none"><li>・高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。</li><li>・大学に編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。ただし、本学工学部に3年次編入学し、現在在籍している場合は本学の成績証明書のみ提出してください。</li></ul> <p>※出身学校発行の日本語又は英語で記載された原本を提出できない場合は、代わりに原本から正しく複製されたものであることを出身学校又は大使館、公証役場等の公的機関が証明した、日本語又は英語で記載された書面（authentic copy）を提出してください。 なお、出身学校において母国語での証明書しか発行できない場合は、公的機関の証明を取得済みの日本語又は英語による訳文を提出してください。 ※学歴認証システム等にて証明書の偽造の有無を検証する場合があります。</p>
(5)最終出身学校の卒業（見込み）証明書	最終出身学校が証明し、かつ学位取得（見込み）が明記されているもの（日本語又は英語で記載されている <b>原本</b> ） <ul style="list-style-type: none"><li>・最終出身学校において卒業証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方（原本）を提出してください。</li><li>・上記(4)最終出身学校の成績証明書欄における※印欄と同様のことに注意してください。</li></ul>
(6)学士の学位授与（予定）証明書	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者のみ提出してください。 なお、大学改革・学位授与機構に学士の学位を申請する予定者は、在籍する教育機関の長の学位授与申請予定証明書を提出してください。

書類	内容				
(7)在留カード(両面)の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>既に渡日し、住民登録を行っている者のみ。</li> <li>在留資格、在留期間及び現在の住所が記載されたものを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。</li> </ul>				
(8)受験票送付用封筒	封筒(長3(120mm×235mm))に宛先を明記し、92円分の切手を貼付してください。 ※本学工学部に在籍中の者及び日本国外に居住している者は不要です。				
(9)研究生在学証明書	本学工学部以外の研究生は所属学部・研究所等発行の在学証明書を提出してください。				
(10)国費留学生証明書	出願時に、本学以外の日本国内の大学・高等専門学校において日本政府奨学金留学生(文部科学省国費外国人留学生)(以下「国費留学生」という。)の者は、在籍大学・高等専門学校発行の、国費留学生であることを証明する書類を提出してください。				
(11)検定料納入証明書	30,000円 ※振込手数料は、振込人(出願者)負担です。 ※検定料の金額は、変更することがあります。 <b>※国費留学生として入学(出願)する場合は、支払いは不要です。</b> ※日本国内で支払うことができない特段の理由がある場合は、クレジットカード決済での納入を受け付けることがありますので、事前に入試係に相談してください。				
(12)TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控え スコア票又は IELTS 成績証明書 (※)別途実施する学力試験に代える場合があります。別途試験の詳細は、専攻(コース)・志望研究室に問い合わせてください。	各専攻・コース、“√”がついている英語スコアを受理します。				
	<b>専攻・コース</b>		<b>TOEIC</b>	<b>TOEFL</b>	<b>IELTS</b>
	生命先端工学専攻	物質生命工学コース	√	√	√
		生物工学コース	※√	※√	※√
	応用化学専攻	分子創成化学コース	√	√	√
		物質機能化学コース	√	√	√
	精密科学・応用物理学専攻	精密科学コース	※√	※√	※√
		応用物理学コース	※√	※√	※√
	知能・機能創成工学専攻		※√	※√	※√
	機械工学専攻			√	√
		マテリアル生産科学専攻	マテリアル科学コース	※√	※√
	電気電子情報工学専攻	生産科学コース	√	√	√
		電気工学コース	√	√	
		情報通信工学コース	√	√	
	環境・エネルギー工学専攻	電子工学コース	√	√	
		環境工学コース	※√	※√	※√
		エネルギー量子工学コース	※√	※√	※√
	地球総合工学専攻	船舶海洋工学コース	※√	※√	※√
		社会基盤工学コース	√	√	
		建築工学コース	※√	※√	
ビジネスエンジニアリング専攻		√	√	√	
<b>【TOEIC 公式認定証の提出について】</b> ○夏季入試 平成27年8月1日以降平成29年5月31日までに受験したTOEIC®Listening & Reading Testの成績のみを有効とします。 ○冬季入試 平成27年12月1日以降平成29年8月31日までに受験したTOEIC®Listening & Reading Testの成績のみを有効とします。					

書類	内容
<p>(12)TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票又は IELTS 成績証明書</p>	<p>※団体特別受験制度 (TOEIC-IP: Institutional Program) により受験した成績は認めません。</p> <p>※<b>公式認定証 (Official Score Certificate) の原本及びその写し1部 (A4サイズにすること) を、出願書類とともに提出してください。</b> 原本は確認後返却します。TOEIC 公式認定証の受理は「出願時」までのため、間に合うように受験してください。</p> <p>※公式認定証について、ウェブ画面からのダウンロードによるスコアは受理できませんのでご注意ください。</p> <p>※出願後、上記団体特別受験制度のスコアであることが判明した場合は不受理とし、検定料を返還します。</p> <p><b>【TOEFL 受験者用控えスコア票の提出について】</b></p> <p>○夏季入試 平成27年8月1日以降平成29年5月31日までに受験した公開テストの成績のみを有効とします。</p> <p>○冬季入試 平成27年12月1日以降平成29年8月31日までに受験した公開テストの成績のみを有効とします。</p> <p>※団体特別受験制度 (TOEFL-ITP: Institutional Testing Program) により受験した成績は認めません。</p> <p>※<b>受験者用控えスコア票 (Test Taker (Examinee) Score Report) の原本及びその写し1部 (A4サイズにすること) を、出願書類とともに提出してください。</b> 原本は確認後返却します。TOEFL 受験者用控えスコア票の受理は「出願時」までのため、間に合うように受験してください。</p> <p>※TOEFL スコアについて、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものは受理できませんのでご注意ください。</p> <p>※試験受験国において受験者用控えスコア票の発行ができない等の特別な事情がある場合は、受験者用控えスコア票の代わりに公式スコア票 (Official Score Report) が出願時まで大阪大学工学研究科教務課へ送付されるように手続きをとるとともに、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものを提出してください。なお、この View Scores については返却しません。</p> <p>&lt;大学への公式スコア票の送付について&gt;</p> <p>特別な事情により受験者用控えスコア票を提出できない場合、公式スコア票が大阪大学大学院工学研究科の指定校番号(Designated Institution Code/DI CODE) 「8690」、機関名(Name of Institution)「Osaka University - Graduate School of Engineering」へ送付されるように所定の手続きをとってください。その際、学部番号 (DEPT.CODE) を記入する必要はありません。なお、指定校番号 (DI CODE「8690」) が見つからない場合は、次の宛先を記入してください。</p> <p>Student Affairs Division, Graduate School of Engineering, Osaka University, 2-1 Yamadaoka, Suita, Osaka 565-0871, Japan</p>

書類	内容
(12)TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票又は IELTS 成績証明書	<p><b>【IELTS 成績証明書の提出について】</b></p> <p>○夏季入試 平成27年8月1日以降平成29年5月31日までに受験した公開テスト (Academic Module) の成績のみを有効とします。</p> <p>○冬季入試 平成27年12月1日以降平成29年8月31日までに受験した公開テスト (Academic Module) の成績のみを有効とします。</p> <p>※General Training Module を選択した場合の成績は認めません。</p> <p><b>※成績証明書(Test Report Form)の原本及びその写し1部 (A4サイズにすること) を、出願書類とともに提出してください。原本は確認後返却します。IELTS 成績証明書の受理は「出願時」までのため、間に合うように受験してください。</b></p> <p><b>【各英語能力試験にかかる注意】</b></p> <p>(1)上記の各試験日は会場により異なるので、各自で確認してください。</p> <p>(2)スコア票等の到着まで5週間以上かかる場合があります。</p> <p><b>TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票及び IELTS 成績証明書の受理は「出願時」までのため、間に合うように受験してください。</b></p> <p>(3)出願受付期間後は、受理した成績の差し替えを一切認めません。</p> <p>(4)英語を主たる言語とする大学を卒業した入学志願者については上記成績書等の提出が不要な場合があります。詳細は各専攻・コースにお問い合わせください。</p>

## 7. 入学者選抜

### (1) 注意事項

- ・選抜は、出願書類及び学力試験の成績を総合し、専攻又はコース別に行います。
- ・日本語あるいは英語のどちらで出題されるかは、専攻・コースにより異なります。
- ・学力試験は、大阪大学大学院工学研究科（吹田キャンパス）にて行います。
- ・試験時に渡日するために短期滞在ビザ等の取得が必要な場合は、あらかじめ入試係に問い合わせてください。

### (2) 学力試験について

#### ア 学力試験日時

①夏季入試：平成29年8月22日（火）から8月25日（金）の間で、各専攻・コースの定める日程

②冬季入試：平成29年11月24日（金）から12月1日（金）の間で、各専攻・コースの定める日程

冬季入試については、平成29年9月末までに実施の有無を下記研究科ホームページに掲載します。

研究科ホームページ⇒入学案内⇒留学生入試情報：

([http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f\\_admissions.html](http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html))

#### イ 試験科目等

- ①筆記試験（専門科目、日本語又は英語）
- ②口頭試問
- ③その他各専攻が定める試験

ウ 試験実施一覧表

試験時間割表及び試験場所等の詳細な注意事項は、夏季入試については平成29年8月9日(水)午後から、冬季入試については平成29年9月末までに、下記研究科ホームページに掲載しますので、各自確認してください。

研究科ホームページ⇒入学案内⇒留学生入試情報：

([http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f\\_admissions.html](http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html))

(下表は夏季入試のもの)

専攻	コース名等	実施日	試験時間等	学力試験等	出題言語
生命先端工学	物質生命工学	8月22日(火)	10:00~11:30	専門科目(生物工学 I):生物系	英語
			10:00~11:00	専門科目(数学):応物系	日本語/英語
			10:00~12:00	専門科目(数学):精密系	日本語/英語
			11:30~12:30	専門科目(論述問題):応物系	日本語/英語
			13:00~16:00	専門科目(生物工学 II):生物系	英語
				専門科目(物理学):精密系	日本語/英語
	15:30~18:00	専門科目(化学 I):化学系	日本語		
	8月23日(水)	10:00~12:00	専門科目(化学 II):化学系	日本語	
	8月24日(木)	10:00~12:00	口頭試問	日本語/英語	
	生物工学	8月22日(火)	10:00~11:30	専門科目(生物工学 I)	日本語/英語
13:00~16:00			専門科目(生物工学 II)	日本語/英語	
8月23日(水)			13:00~17:00	口頭試問	日本語/英語
応用化学		8月22日(火)	14:00~15:00	外国語(専門英語)	日本語
			15:30~18:00	専門科目(化学 I)	日本語
		8月23日(水)	10:00~12:00	専門科目(化学 II)	日本語
		8月24日(木)	13:00~	口頭試問	日本語
精密科学・応用物理学	精密科学	8月22日(火)	10:00~12:00	専門科目(数学)	日本語/英語
			13:00~16:00	専門科目(物理学)	日本語/英語
		8月24日(木)	13:30~	口頭試問	日本語/英語
	応用物理学	8月22日(火)	10:00~11:00	数学	日本語/英語
			11:30~12:30	論述問題	日本語/英語
8月23日(水)	13:30~	口頭試問	日本語/英語		
知能・機能創成工学	A 機械工学	8月22日(火)	9:00~9:30	ガイダンス	
			9:30~11:00	力学	日本語
			12:30~15:30	専門科目	日本語
		8月23日(水)	9:30~11:30	数学	日本語
	8月24日(木)	8:50~	口頭試問	日本語	
	B マテリアル科学	8月22日(火)	9:00~9:30	ガイダンス	
			9:30~11:30	数学	日本語
		8月23日(水)	9:30~12:30	専門科目	日本語
8月24日(木)		8:50~	口頭試問	日本語	

専攻	コース名等	実施日	試験時間等	学力試験等	出題言語	
	C 生産科学	8月22日(火)	9:00～9:30	ガイダンス		
			9:30～11:30	数学	日本語	
		8月23日(水)	9:30～12:30	専門科目	日本語	
			8月24日(木)	8:50～	口頭試問	日本語
	D 知能・機能創成工学	8月22日(火)	9:00～9:30	ガイダンス		
			9:30～11:30	数学	日本語/英語	
		8月23日(水)	9:30～12:30	工学基礎	日本語/英語	
			15:00～	口頭試問1	日本語/英語	
		8月24日(木)	8:50～	口頭試問2	日本語/英語	
機械工学		8月22日(火)	9:30～11:00	力学	日本語	
	12:30～15:30		専門科目	日本語		
	8月23日(水)	9:30～11:30	数学	日本語		
	8月25日(金)	14:00～	口頭試問	日本語		
マテリアル生産科学	マテリアル科学	8月22日(火)	9:00～9:30	ガイダンス		
			9:30～11:30	数学	日本語	
			11:40～12:30	入学試験調書など 説明・記入・提出		
		8月23日(水)	9:30～12:30	専門科目	日本語	
	8月24日(木)	10:00～	口頭試問	日本語		
	生産科学	8月22日(火)	9:30～11:30	数学	日本語	
		8月23日(水)	9:30～12:30	専門科目	日本語	
		8月24日(木)	13:00～	口頭試問	日本語	
電気電子情報工学		8月22日(火)	9:30～12:30	基礎科目	日本語	
	14:00～16:00		専門科目	日本語		
	8月24日(木)	9:00～	口頭試問	日本語		
	環境・エネルギー工学	環境工学	8月22日(火)	10:00～11:30	小論文	日本語
8月23日(水)			13:00～15:30	基礎科目・専門科目	日本語	
8月24日(木)			9:00～	口頭試問	日本語	
エネルギー量子工学		8月23日(水)	13:00～15:30	基礎科目	日本語	
		8月24日(木)	9:00～	口頭試問	日本語	
		地球総合工学	船舶海洋工学	8月22日(火)	9:30～11:30	数学
13:00～15:00	力学				日本語	
8月23日(水)	9:30～11:30			材料力学	日本語	
	13:00～15:00			流体力学	日本語	
8月24日(木)	13:00～		口頭試問	日本語		
社会基盤工学	8月22日(火)		10:00～10:30	ガイダンス		
			10:30～12:00	数学	日本語/英語	
	8月23日(水)		13:30～16:00	専門科目	日本語/英語	
		13:30～	口頭試問	日本語/英語		



専攻	コース名等	実施日	試験時間等	学力試験等	出題言語
地球総合工学	建築工学	8月22日(火)	10:00～12:00	構造力学	日本語
			13:00～15:00	建築構造学	日本語
			15:30～17:30	建築計画学	日本語
		8月23日(水)	10:00～12:00	建築環境工学	日本語
			13:00～17:00	建築設計製図	日本語
		8月24日(木)	9:00～12:30	口頭試問	日本語
ビジネスエンジニアリング		8月22日(火)	9:30～11:30	基礎科目(数学)	日本語
			13:00～14:30	小論文	日本語
		8月23日(水)	9:30～11:00	一般工学	日本語
			13:00～14:30	基礎科目	日本語
		8月24日(木)	9:30～12:30	口頭試問	日本語

## 8. 合格者発表

### (1) 合格者発表日時

- ①夏季入試：平成29年 9月 1日(金) 午後2時
- ②冬季入試：平成29年12月15日(金) 午後2時

### (2) 注意事項

- ・合格者発表は、本研究科ホームページ留学生入試情報 ([http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f\\_admissions.html](http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html)) において行います。また、合格者には別途書面によっても通知します(郵送通知の場合、合格発表日から3日程度で日本国内住所に到着)。
- ・電話、メールによる可否の問い合わせには応じません。

## 9. 入学料及び授業料

入学料：282,000円

授業料：年額535,800円〔半期267,900円〕

※入学料は、入学手続時に支払いが必要です。

※国費留学生として入学する者は、入学料・授業料共に支払いは不要です。

※入学手続期間は平成30年3月中旬を予定しています。入学手続書類は平成30年2月中旬以降に交付(送付)予定です。

※入学料及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細は、入学手続書類案内の際にお知らせします。

※入学料、授業料の金額は改定する場合があります。また、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

## 10. 個人情報の取扱いについて

(1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」、「入学手続」及び入学後に履修可能な教育プログラムの案内等の業務を行うために利用します。

また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指導)」、「学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」のために利用します。

## 11. 注意事項

- (1) 出願書類に不備のある場合は受理できません。
- (2) 出願手続後は、記載事項の変更を認めません。
- (3) 募集要項に明記していない場合、出願時に提出された書類は返却しません。
- (4) 納入済の検定料は返還しません。ただし、次の①～⑤に該当する場合は検定料を返還します。返還請求については、入試係へ申し出てください。
  - ① 出願したが出願資格がなかった場合
  - ② 出願受付期間終了後に書類が到着し、受理されなかった場合
  - ③ 書類に不備があり受理されなかった場合
  - ④ 検定料を払い込んだが出願しなかった場合
  - ⑤ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (5) 入学願書の履歴、入学資格につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (6) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、原則として夏季入試については平成29年7月14日(金)まで、冬季入試については平成29年11月2日(木)までに入試係へ問い合わせてください。
- (7) 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。  
電車・バスを利用してください。
- (8) 出願に際して不明な点があれば、入試係へ問い合わせてください。
- (9) この募集要項は日本語と英語で作成されています。万一日本語と英語との間に不一致があった場合は、日本語の記述が優先すると考えてください。

### 【問い合わせ先】

大阪大学工学研究科教務課入試係 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番1号 電話：(06) 6879-7226 (直通) E-mail: iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp <a href="http://www.eng.osaka-u.ac.jp/">http://www.eng.osaka-u.ac.jp/</a>
---

## 12. 過去問題、研究内容等に関する問い合わせ先（各専攻連絡先）

専攻・コース名		電話番号	E-mail/URL
生命先端工学専攻	物質生命工学 コース	06-6879-7937	E-mail: office@mls.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mls.eng.osaka-u.ac.jp/
	生物工学コース	06-6879-7449	E-mail: jimubio@bio.eng.osaka-u.ac.jp http://www.bio.eng.osaka-u.ac.jp/
応用化学専攻	分子創成化学 コース	06-6879-7377	E-mail: chemoff@chem.eng.osaka-u.ac.jp http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/appl/
	物質機能化学 コース		
精密科学・応用 物理学専攻	精密科学コース	06-6879-7300	E-mail: prec-office@prec.eng.osaka-u.ac.jp http://www.prec.eng.osaka-u.ac.jp/
	応用物理学 コース	06-6879-7861	E-mail: www-apadm@ap.eng.osaka-u.ac.jp http://www.ap.eng.osaka-u.ac.jp/graduate/
知能・機能創成工学専攻		06-6879-7540	E-mail: office@ams.eng.osaka-u.ac.jp http://www.ams.eng.osaka-u.ac.jp/
機械工学専攻		06-6879-4486	E-mail: mech-jimushitsu@mech.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mech.eng.osaka-u.ac.jp/
マテリアル生産 科学専攻	マテリアル科学 コース	06-6879-7508	E-mail: mat-jim@mat.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mat.eng.osaka-u.ac.jp/
	生産科学コース	06-6879-7569	E-mail: pseoffa@mapse.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mapse.eng.osaka-u.ac.jp/
電気電子情報工学 専攻	電気工学コース	06-6879-7719	E-mail: in-nyuushi@eei.eng.osaka-u.ac.jp http://www.eei.eng.osaka-u.ac.jp/
	情報通信工学 コース		
	電子工学コース		
環境・エネルギー 工学専攻	環境工学コース	06-6879-7682	E-mail: env_administrator@see.eng.osaka-u.ac.jp http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/
	エネルギー量子 工学コース		E-mail: erg_administrator@see.eng.osaka-u.ac.jp http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/
地球総合工学専攻	船舶海洋工学 コース	06-6879-7595	E-mail: naoe-jimu@naoe.eng.osaka-u.ac.jp http://www.naoe.eng.osaka-u.ac.jp/
	社会基盤工学 コース	06-6879-7628	E-mail: civil-jimu@civil.eng.osaka-u.ac.jp http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/
	建築工学コース	06-6879-4220	E-mail: kyomu@arch.eng.osaka-u.ac.jp http://www.arch.eng.osaka-u.ac.jp/
ビジネスエンジニアリング専攻		06-6879-4075	E-mail: be_admission@mit.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/

### 13. 夏季入試筆記試験科目

専攻	コース	試験科目	
生命先端工学	物質生命工学	専門科目	(1)～(4)の内 1 科目選択 (1) 数学、物理学 (2) 数学、論述問題 (3) 化学Ⅰ、化学Ⅱ (4) 生物工学Ⅰ、生物工学Ⅱ 各科目については、下記専攻、コースの試験科目を参照 (1) 精密科学・応用物理学専攻 精密科学コース (2) 精密科学・応用物理学専攻 応用物理学コース (3) 応用化学専攻 (4) 生物工学コース ※(3)化学Ⅰ、化学Ⅱを選択した場合計算機は必要に応じて貸与
	生物工学	専門科目	(1)及び(2)の [ ] 内を試験時に選択 (1) 生物工学Ⅰ [基礎生物化学、生物化学工学※ <sup>1</sup> ] 1科目選択 (2) 生物工学Ⅱ [生物化学、微生物学、分子細胞生物学] 2科目選択 ※ <sup>1</sup> 本学工学部応用自然科学科応用生物工学科目応用生物工学コース在籍生、または同コース卒業生は必修
応用化学		外国語	専門英語
		専門科目	(1) 化学Ⅰ (2) 化学Ⅱ ※計算機は必要に応じて貸与
精密科学・ 応用物理学	精密科学	専門科目	(1) 数学 以下の(2)については、 ( ) を試験時に選択 (2) 物理学 (力学、熱・統計力学、量子力学、電磁気学) から 3科目選択 (連続体力学、光学、固体物性) から 1科目選択
	応用物理学	数学	線形代数、解析学など大学基礎レベル
		論述問題	論理的思考力や解析力を問う内容

専攻	試験科目			
知能・機能 創成工学	下記 A～D の内 1 つ選択			
	A 機械工学	力学	質点の力学、質点系の力学、剛体の力学	
		数学	線形代数、微積分、微分方程式、複素関数論、ベクトル解析、フーリエ解析、確率・統計	
		専門科目	(1)～(5)の内 3 科目を試験時に選択	
			(1) 材料力学	引張・圧縮、熱応力、ねじり、はりの曲げ・たわみ、座屈、薄肉円筒・球殻、不静定問題、組合せ応力
			(2) 熱工学	熱力学第 1 および第 2 法則、熱力学の一般関係式、理想気体、蒸気および湿り空気、気体の流動、ガスサイクル、蒸気サイクル、対流熱伝達、熱伝導
			(3) 流体力学	静止流体の力学、連続の式・ベルヌーイの式・運動量の法則、次元解析と相似則、管路内の流れ、境界層、理想流体の流れ、ナビエ・ストークス式
	(4) 制御工学		伝達関数および状態方程式、システムのモデリングと表現、システムの応答・構造・安定性の解析、位相進み・遅れ補償、状態フィードバック、オブザーバ	
	(5) 機械力学・機構学	多自由度系の振動、強制振動、防振・吸振・振動絶縁、回転機械の力学、機構（リンク、カム、締結要素、歯車、巻掛け伝動機構）の運動学と力学		
	B マテリアル科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計	
		専門科目	(1)～(7)の内 5 科目を試験時に選択	
			(1) 熱力学	(熱容量、自由エネルギー、相平衡など)
			(2) 材料組織学	(状態図、相変態、回復と再結晶など)
			(3) 材料強度学	(結晶構造解析、転位を含む各種格子欠陥、降伏と変形など)
			(4) 材料の力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、熱応力など)
			(5) 固体物性論	(格子振動、波動方程式、バンド構造、原子模型など)
			(6) 化学反応論	(化学反応、反応速度、電気化学など)
	(7) 輸送現象論	(流動、熱移動、物質移動、拡散など)		
	※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具（プログラム機能等を有しない電池式電卓）を専門科目で使用可			
	C 生産科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計	
専門科目		(1)～(4)の内 2 科目を選択		
		(1) 金属・無機材料学	(材料熱力学、材料物理学、金属組織学、金属材料学、無機材料学など)	
		(2) 電気・電子工学	(直流・交流回路、過渡現象、半導体工学、論理回路、電子回路など)	
		(3) 材料力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、円筒、熱応力など)	
(4) 一般物理	(力学、電磁気学、振動と波動、光学、熱力学など)			
D 知能・機能 創成工学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計		
	工学基礎	(1)～(10)の内 2 科目を選択し、別途、専門科目調査票に記入。 (論述形式の設問を含む。出題は和英併記)		
		(1) 材料熱力学	(6) 力学	
		(2) 輸送現象論	(7) 制御工学	
(3) 材料組織学	(8) パターン認識			
(4) 材料強度学	(9) 計算機科学			
(5) 電気・磁気学	(10) 人工知能			
※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具（プログラム機能等を有しない電池式電卓）を工学基礎で使用可				

専攻	コース	試験科目		
機械工学		力学	質点の力学、質点系の力学、剛体の力学	
		数学	線形代数、微積分、微分方程式、複素関数論、ベクトル解析、フーリエ解析、確率・統計	
		専門科目	(1)～(5)の内 3 科目を試験時に選択	
			(1)材料力学	引張・圧縮、熱応力、ねじり、はりの曲げ・たわみ、座屈、薄肉円筒・球殻、不静定問題、組合せ応力
			(2)熱工学	熱力学第1および第2法則、熱力学の一般関係式、理想気体、蒸気および湿り空気、気体の流動、ガスサイクル、蒸気サイクル、対流熱伝達、熱伝導
			(3)流体力学	静止流体の力学、連続の式・ベルヌーイの式・運動量の法則、次元解析と相似則、管路内の流れ、境界層、理想流体の流れ、ナビエ・ストークス式
(4)制御工学	伝達関数および状態方程式、システムのモデリングと表現、システムの応答・構造・安定性の解析、位相進み・遅れ補償、状態フィードバック、オブザーバ			
(5)機械力学・機構学	多自由度系の振動、強制振動、防振・吸振・振動絶縁、回転機械の力学、機構（リンク、カム、締結要素、歯車、巻掛け伝動機構）の運動学と力学			
マテリアル 生産科学	マテリアル 科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計	
		専門科目	(1)～(7)の内 5 科目を試験時に選択	
			(1)熱力学	(熱容量、自由エネルギー、相平衡など)
			(2)材料組織学	(状態図、相変態、回復と再結晶など)
			(3)材料強度学	(結晶構造解析、転位を含む各種格子欠陥、降伏と変形など)
	(4)材料の力学		(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、熱応力など)	
	(5)固体物性論		(格子振動、波動方程式、バンド構造、原子模型など)	
	(6)化学反応論		(化学反応、反応速度、電気化学など)	
	(7)輸送現象論	(流動、熱移動、物質移動、拡散など)		
	※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具（プログラム機能等を有しない電池式電卓）			
生産科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計		
	専門科目	(1)～(4)の内 2 科目を選択		
		(1)金属・無機材料学	(材料熱力学、材料物理学、金属組織学、金属材料学、無機材料学など)	
		(2)電気・電子工学	(直流・交流回路、過渡現象、半導体工学、論理回路、電子回路など)	
		(3)材料力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、円筒、熱応力など)	
(4)一般物理	(力学、電磁気学、振動と波動、光学、熱力学など)			

専攻	コース	試験科目	
電気電子 情報工学	電気工学	基礎科目	(1)の()内から3題、(2)及び(3)の()内から2題、合計5題を試験時に選択
			(1) 数学 (微積分、線形代数、微分方程式、複素関数論、フーリエ解析、ラプラス変換、確率・統計)から5題出題
			(2) 電磁理論 (静電界、静磁界、時間的に変化する電磁界の基礎、電磁界中の荷電粒子の運動)から2題出題
			(3) 電気電子回路 (線形回路の定常解析、線形回路の過渡解析、回路理論の諸定理、電子回路の基礎(増幅回路、フィルタ回路))から2題出題
		(注意) (2)電磁理論及び(3) 電気電子回路から合計で2題選択	
		専門科目	(1)～(5)の内 2 科目以上 3 題を試験時に選択
	(1) 制御工学 (1 題出題)		
	(2) パワーエレクトロニクスと電気機器 (1 題出題)		
	(3) 信号処理 (1 題出題)		
	(4) 電磁気工学 (プラズマ中の電磁波・静電波、プラズマの生成・拡散)から2題出題		
	(5) 量子電子物性 (量子論基礎、金属、半導体物性、誘電体・磁性体、半導体デバイス)から4題出題		
	情報通信 工学	基礎科目	(1)～(3)の () 内から5題を試験時に選択
(1) 数学 (微積分、線形代数、微分方程式、複素関数論、フーリエ解析、ラプラス変換、確率・統計)から5題出題			
(2) 電磁理論 (静電界、静磁界、時間的に変化する電磁界の基礎、電磁界中の荷電粒子の運動)から2題出題			
(3) 電気電子回路 (線形回路の定常解析、線形回路の過渡解析、回路理論の諸定理、電子回路の基礎(増幅回路、フィルタ回路))から2題出題			
専門科目		(1)～(9)の内 3 題を試験時に選択	
		(1)通信方式(1 題出題) (6)論理回路と計算機システム(1 題出題) (2)通信ネットワーク(1 題出題) (7)データ構造とアルゴリズム(1 題出題) (3)光・電波工学(1 題出題) (8)制御工学(1 題出題) (4)情報理論(1 題出題) (9)情報セキュリティ(1 題出題) (5)信号処理(1 題出題)	
電子工学	基礎科目	(1)の()内から3題、(2)及び(3)の()内から2題、合計5題を試験時に選択	
		(1) 数学 (微積分、線形代数、微分方程式、複素関数論、フーリエ解析、ラプラス変換、確率・統計)から5題出題	
		(2) 電磁理論 (静電界、静磁界、時間的に変化する電磁界の基礎、電磁界中の荷電粒子の運動)から2題出題	
		(3) 電気電子回路 (線形回路の定常解析、線形回路の過渡解析、回路理論の諸定理、電子回路の基礎(増幅回路、フィルタ回路))から2題出題	
	(注意) (2)電磁理論及び(3) 電気電子回路から合計で2題選択		
	専門科目	(1)～(3) 3 科目(合計6 題)から3 題を試験時に選択	
(1) 制御工学 (1 題出題)			
(2) 信号処理 (1 題出題)			
(3) 量子電子物性 (量子論基礎、金属、半導体物性、誘電体・磁性体、半導体デバイス)から4題出題			

専攻	コース	試験科目		
環境・エネルギー工学	環境工学	小論文	環境問題に対する認識、問題発掘能力、研究計画立案能力などを問う論述形式の出題を行う	
		基礎科目	(1)～(4)の内 1 科目を試験時に選択	
			(1) 数学	(解析学、線形代数学、確率・統計)
			(2) 物理	(力学の基本法則、熱力学の基本法則、電磁気学の基本法則)
			(3) 化学	(物理化学の基礎、無機化学の基礎)
		(4) 生物	(生物の特徴と細胞、遺伝子工学、生物生産と食物連鎖・生物多様性)	
		専門科目	(1)～(4)の内 1 科目を試験時に選択	
			(1) 共生環境デザイン	(都市計画学、都市デザイン学、土木建築情報学、建設生産システム、都市環境工学)
	(2) 環境科学		(地球環境の変遷、水圏の科学と環境問題、大気圏の科学と環境問題、土壌圏の科学と環境問題、生物圏の科学と環境問題)	
	(3) 環境システム		(環境熱工学、環境伝熱、環境リスク評価・計画学、環境システム工学)	
(4) 環境材料	(金属材料学、セラミック材料工学、環境調和デバイス工学、資源リサイクル工学)			
エネルギー量子工学	基礎科目	数学	(解析学、線形代数学、確率・統計) より出題される 3 題から 2 題選択	
		物理	(力学の基本法則、熱力学の基本法則、電磁気学の基本法則) より出題される 3 題から 2 題選択	
		化学	(物理化学の基礎、無機化学の基礎) より出題される 3 題から 2 題選択	
地球総合工学	船舶海洋工学	数学	(線形代数学、微積分学、微分方程式、複素関数論、確率)	
		力学	(質点の力学、剛体の力学)	
		材料力学		
		流体力学		
	※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具 (プログラム機能等を有しない電池式電卓)			
	社会基盤工学	専門科目	数学	微積分、線形代数、微分方程式、フーリエ解析、確率・統計
			(1)～(4)の内 5 題を試験時に選択	
			(1) 構造力学・コンクリート工学 (2 題出題) (2) 水理学 (2 題出題) (3) 土質力学 (2 題出題) (4) 土木計画学 (2 題出題)	
	※ 携帯用計算用具は必要に応じて貸与			
	建築工学	専門科目	(1) 構造力学 (2) 建築構造学 (各種構造、材料、振動) (3) 建築計画学 (4) 建築環境工学 (5) 建築設計製図	
※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具 (プログラム機能等を有しない電池式電卓)				
(5)建築設計製図の携帯品についてはホームページを参照				
ビジネスエンジニアリング	基礎科目	(1)～(5)の内 1 科目を選択 選択科目出願時選択		
		(1) 数学 (4) 生物学 (2) 物理学 (5) 科学技術論基礎 (3) 化学		
	小論文			
一般工学	一般工学	(1)～(6)の内 1 科目を選択 選択科目出願時選択		
		(1) 材料力学 (4) 都市計画学 (2) 電気・電子工学 (5) 物性科学 (3) 金属・無機材料学 (6) 工業化学		